

製品名: GPR34 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11676**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	44kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR34
別名	GPR34; Probable G-protein coupled receptor 34
遺伝子 ID	2857.0
SwissProt ID	Q9UPC5
免疫原	抗血清はヒト GPR34 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 181-230

背景

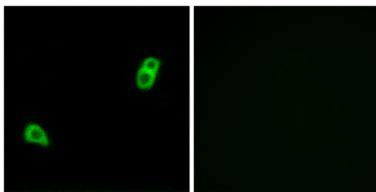
G タンパク質共役受容体 (GPCR) (GPR34 など) は、7つの膜貫通ドメイン (TM) を有する膜貫通タンパク質です。これらのタンパク質は、ヘテロ三量体 G タンパク質の活性化を介して細胞内へのシグナルを伝達し、さらに様々なエフェクタータンパク質を活性

化することで、最終的に生理学的反応を引き起こします。[OMIM 提供、2006年4月], 機能: オープン受容体, 類似性: Gタンパク質共役受容体1ファミリーに属する, 組織特異性: 広く発現する,

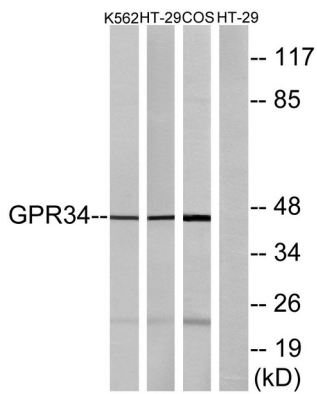
研究分野

-

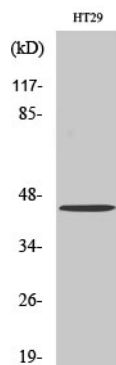
画像データ



GPR34抗体を用いた LOVO 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GPR34抗体を用いた HT-29、K562、COS7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GPR34ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析